

2025 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 科 研 製 薬 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 堀内 裕之
(コード番号 4521 東証プライム市場)
問合せ先 広 報 I R 部 近藤 康彦
(TEL. 03-5977-5002)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）

科研製薬株式会社（本社：東京都文京区、社長：堀内 裕之）は、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、本日開催の取締役会において、進捗状況を踏まえ、開示内容のアップデートを決議しましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）」をご参照ください。

添付資料：「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）」

以上

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）

科研製薬は、長期経営計画2031に掲げたVISIONと
その実現に向けた戦略を着実に実行し、
中長期的企業価値向上を目指す

- 戦略投資へ優先的にキャッシュを配分し、世界に通ずる画期的新薬を継続的に上市することによって業績目標であるROE10%達成を目指す
- PER向上に向け、パイプライン増強、一層の資本コスト低減を目指す



PBR1.0倍超の実現を図る

「目標」と「取り組み」

2024年5月
公表資料より抜粋

- 本頁以降のスライドにて、下記「目標」および「取り組み」の進捗状況を報告。

	目標	取り組み
ROE	10%以上 (~2031年度)	A) 長期経営計画2031の戦略である3Xsの遂行によりパイプラインを増強し、新薬上市を通じて売上高、純利益を増加させる
PER	更なる向上 (資本コストの低減)	B) キャッシュアロケーションに基づき、戦略投資へ優先的にキャッシュを配分 C) 政策保有株式の縮減方針を策定 D) IR、SRを専門に行う部署(広報IR部)の設置を通じて投資家とのコミュニケーションを活発に行う
PBR	1.0倍超	E) マテリアリティ再設定とサステナビリティ説明会開催 F) 取締役(社外を除く)の賞与、株式報酬制度の改定実施

「取り組み」の進捗状況（含む、一部アップデート）

取り組み

A) 長期経営計画2031の戦略である3Xsの遂行によりパイプラインを増強し、新薬上市を通じて売上高、純利益を増加させる

変更 パイプライン数の増強

B) キャッシュアロケーションに基づき、戦略投資へ優先的にキャッシュを配分

変更 戦略投資金額を増額

変更 株主還元の強化

C) 政策保有株式の縮減方針を策定

D) IR、SRを専門に行う部署(広報IR部)の設置を通じて投資家とのコミュニケーションを活発に行う

E) マテリアリティ再設定とサステナビリティ説明会開催

F) 取締役(社外を除く)の賞与、株式報酬制度の改定実施

主な進捗状況

- ◆ P1以降PJの目標を6品目以上→8品目以上へ変更
- ◆ パイプラインは10品目（2025年5月12日時点）、導入は4品目（2024年度）
- ◆ NM26の知的財産譲渡及び販売提携オプション契約の締結、STAT6阻害剤に関するライセンス契約締結、Aadi社の買収

- ◆ 戦略投資金額の目標を2,000億円以上→2,600億円以上へ上方修正(~2031年度)
- ◆ 年間配当を40円増配し190円を下限とする
- ◆ 2024年度は約385億円を戦略投資へ配分（3年間累計約720億円）

- ◆ 方針に基づき、2024年度も着実に政策保有株式を縮減

- ◆ 「株主・投資者との対話状況」にて詳細記載

- ◆ 「長期経営計画2031」との連動性を高めた改定内容
- ◆ 2024年5月22日にサステナビリティ説明会を開催

- ◆ 取締役(社外を除く)の賞与、株式報酬制度の評価指標を改定
- ◆ 従業員向け株式給付信託（ESOP）の導入を決議

◆ :長期経営計画の目標変更、◆ :実績

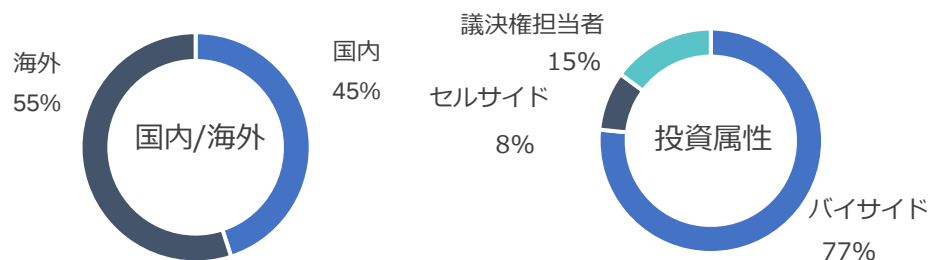
株主・投資家との対話状況

- 主に決算説明会と個別面談を通じて株主・投資家との対話を実施。

機関投資家*との対話・面談の実施状況

2024年度の対話・面談実績：80回（47社）
（ご参考）2023年度：38回（28社）

対話・面談を実施した機関投資家*の属性概要



主な対応者

決算説明会

全ての社内取締役

個別面談

IR管掌部署の担当取締役
広報IR部長

株主総会

全ての取締役及び監査役

対話の主なテーマや株主の関心事項

- ✓ 足元の経営状況に関するテーマ
 - 業績見込みや外部環境/市場環境動向
 - パイプラインの進捗状況、販売見込み
 - パテントクリフ（クレナフィン）対策の進捗状況
- ✓ 2024年度のコーポレートアクションに関連するテーマ
 - 米国企業M&A、第三者割当関連
 - 導出した開発品（NM26、STAT6）関連
- ✓ 中長期的な経営方針に関連するテーマ
 - 長期経営計画2031の進捗状況
 - 今後の成長戦略や研究開発方針
 - 戦略投資の進捗と、株主還元含めたキャッシュの活用方法
 - 財務規律の考え方
- ✓ 情報開示全般に関するテーマ
 - IR活動や情報開示拡充への期待感
 - ESGへの取り組み状況

*セルサイドを含む

「目標」の進捗状況

■ ROEが大きく改善し、PBRは1.0倍を突破。

